



大戸小マスコットすぎっぴー
大戸小だより

URL:<http://oto-e.saitama-city.ed.jp/>

開校149年 学校教育目標 ○かしこく ○やさしく ○たくましく



令和3年5月31日
学校だより6月号
さいたま市立大戸小学校
831-3796
明治6年開校

「一人はみんなのために、みんなは一人のために」

校長 長島 クミ子

令和3年度がスタートして、もうすぐ2ヵ月が立ちます。新しいクラスにもなれ、楽しそうな会話が毎日聞こえてきます。昨年度のことを考えると、みんなの笑顔と明るい声がひびく学校はとてもいいなと感じています。

さて、「一人はみんなのために、みんなは一人のために」、この言葉を知っていますか。ラクビーでもよくつかわれていますね。この言葉は170年以上前にフランスの作家アレクサンドル・デュマがかいた『三銃士』の合い言葉として使われていました。内容は1600年代のフランス王宮をまもるために主人公ダルタニャンと三銃士が大活躍し、仲間や大切な人をまもりぬこうとする勇気とその友情あふれる冒険の物語です。三銃士の合い言葉は「一人はみんなのために、みんなは一人のために」です。一人は仲間のために全力をつくす。一人が苦しいめにあっていたら、全員で助けるという意味です。でも三銃士の物語では、目的を達成するためにはその言葉どおりにならないこともあります。そんなときでも仲間のことをたがいに思いやり、はなれていてもまた会えると強く信じる心が友情であると気付かされます。(10歳までに読みたい世界名作『三銃士』参照)

6月はいじめ撲滅強化月間です。ダルタニャンと三銃士の合い言葉のように仲間を大切にして、いじめのない誰もが生活しやすい大戸小学校をみんなで作っていきましょう。困っていたり悩んでいたたりするお友達がいなか、クラスの仲間の様子をよく見てくださいね。

最後に5月号で「SDGsを知っていますか。」と質問しましたが、いかがですか。「一人はみんなのために、みんなは一人のために」の合い言葉もSDGsにつながります。誰一人取り残さない、世界のみんが幸せにくらすために、今、私たちにできることは何かを考えてみましょう。6月は何か1つでもSDGsにつながるものを見つけて、行動にうつしてみましょう。地球の未来を守るためにみんなで力を合わせていきましょう。

【保護者の皆様、地域の皆様】いつも子どもたちの登下校の見守りをありがとうございます。梅雨の時期、傘をさしての登下校になります。6月もご協力のほど、よろしく願いいたします。

○6月1日より個人面談が始まります。お子様の学級での様子、学習面・生活面、ご家庭での様子などの情報交換を通して、お子様のよりよい成長のために生かしていきたいと思っております。短い時間ですが、どうぞよろしく願いいたします。

○新型コロナウイルス感染防止対策へのご理解とご協力をいただきありがとうございます。5年生の自然の教室は5月11日より市内で始まり、本校も7月7日から9日までの日程で実施予定です。**6年生の校外学習につきましては緊急事態宣言の再延長に伴い、校内での動画視聴に変更させていただきます。給食実施回数の関係でお弁当持参になります。ご了承ください。**水泳学習は学級単位で回数を減らして実施する予定です。市教育委員会のガイドラインやマニュアル等を基に感染防止対策を行い、子どもたちの学びにつながるように準備をしております。今後ともどうぞよろしく願いいたします。